

聖母の小さな学校 通信

京都府教育委員会認定フリースクール
聖母の小さな学校
2021年
4月9日発行
第229号 1学期始業式号

自分に正直になり、今、必要な学びを続けよう！

満開の桜の下、新しい年度が始まりました。平素は聖母の小さな学校の教育にご理解、ご協力をいただき、深く感謝いたします。

本日より、令和3年度が始まります。通学の生徒5名、相談の児童生徒10名での出発です。不登校という困難な状況にある生徒に光を当て、教育にあたります。それは、生徒一人ひとりが自分の困難な状態を理解し、受け入れることにつながります。理解し、受け入れるプロセスを、生徒と家族に寄り添って進めていきます。そして、生徒たちが正しくその困難をつかみ、正しく悩み、考える力を付けていくよう導きたいと思えます。このように、自分自身の困難を避けずに見つめていきますと、具体的に自分の現在の課題が見え、そのことに取り組みながら、自分自身の人格の形成、社会的自立へとつながるようです。これらを様々な体験学習、基礎的な教科学習、また、カウンセリングマインドに富んだ教育態度、人間性に富み、弱者へ心の開かれた講師の先生方の特別授業等を通して、体験的に身に付けてゆきましょう、1年間の教育プログラムを立てております。

また、保護者には、継続した教育相談を提案し、子どもの不登校の状態をつかみ、考えや思いを整理し、理解を深め、子どもに更に愛情を持って、相対する事ができるようにしたいと考えています。特に、家族複数での教育相談は、互いの理解につながり、家族の閉塞感を破り、家族関係の変化につながります。併せて毎月定例の保護者会は継続してまいります。

また、学校の先生方の教育相談も、従来通りいたします。学校教育の中で困難を抱える生徒の教育を考える時、視野が広がり、展望が開けますので、是非、活用くださいますよう、お願いいたします。こちらから学校へ出向くこともいたします。

また、コロナ禍で中断しておりました教員の研修会も再開する段取りをしております。先生方と力を合わせて生徒たちが一人も取り残されることなく教育を受け、自身の人格形成、社会的自立を果たすことができるよう願っております。

本年も、京都府教育委員会、舞鶴市教育委員会他の自治体等とも連携を図りながら教育を進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

<今年度お世話になる先生方>

茶道（青木 妙子 先生）
華道（山中 知昌 先生）
陶芸（舞鶴市陶芸館）
音楽（北浦 弘治 先生）
体育（渡邊 弘 先生）

数学（江宮 文夫 先生）
校外歴史学習（山下 正 先生）
中国語（舞鶴市国際交流員）
家庭科（横林 千寿子 先生）
校外学習（大久保 喜基 先生・笠原 昌明 先生）

<今月の主な行事>

19日（月）華道教室	23日（金）・30（金）ギター教室（北浦先生）
20日（火）ハイキング	23日（金）月例保護者会 18:30～
22日（木）陶芸教室	28日（水）美術鑑賞「古代エジプト展」（京都）